

* 第40回卒業証書授与式 *

3月1日(土)、第40回卒業証書授与式が挙行され、313名の第40期生が母校を後にしました。

当日は天候にも恵まれ、多くの保護者や在校生が参加しました。吹奏楽局の伴奏に合わせて担任を先頭に生徒が入場。国歌斉唱、学事報告の後、卒業証書授与では全員の氏名が学級担任に呼ばれ、各学級の代表生徒が近田校長より証書が授与されました。8名の代表生徒はそれぞれ万感の思いで証書を受け取りました。

続く賞状授与では41名の生徒に皆勤賞が授与されました。式辞では近田校長が「皆さんはこの三年間、『進学+α』や『授業で勝負』をスローガンに、勉強、部活動そして学校行事に積極的に取り組んできました。進路達成期では、志望校合格に向けて昼夜なく邁進しました。つい先日まで教室や進路室に遅くまで残り頑張っていました。部活動では加入率も高く、勉強等との両立に苦心をしながらも大いにエネルギーを注いで頑張りました。明日からは新しい生活が始まります。これまで北陵高校で培ってきた力をさらに伸ばして21世紀の日本を担う人材として大いに活躍することを願っています」と述べました。

最後のホームルームでは、各クラス担任から生徒一人一人に卒業証書が授与され、生徒の一人一言や担任の最後の談話など、それぞれ心温まる最後の時間を過ごしました。放課後は各部活動ごとに廊下や生徒ホール、体育館等に集まり、卒業生と在校生が別れを惜しんでいました。

